



ラボの紹介



東京学芸大学



【本事業の実施主体】東京都子供政策連携室企画調整部

【問合せ窓口(令和7年度)】アデコ株式会社(本事業受託会社) 電話番号 050-4560-7557(受付時間:平日9時~17時30分)

メールアドレス ade.jp.kodomomanabi@jp.adecco.com

※表現はラボからの実施報告書をもとに記載しています。

1. 調査研究の概要

(構成団体:アルー株式会社、株式会社RePlayce、特定非営利活動法人xTReeE)



テーマ

フリースクールにおけるSTEAM教育の実践モデルの開発と問題解決型学習に伴走する指導者の資質・能力の抽出

検証内容

ワークシートや振り返りの中でのヒアリング及びコーチが着用したボイスレコーダー音声等を通じ、子供の好奇心の起動の仕方、問題解決型学習における伴走者に必要な資質・能力を検証

対象

小学4年生～中学3年生

実施時期

R6年10月～R7年2月(13回)

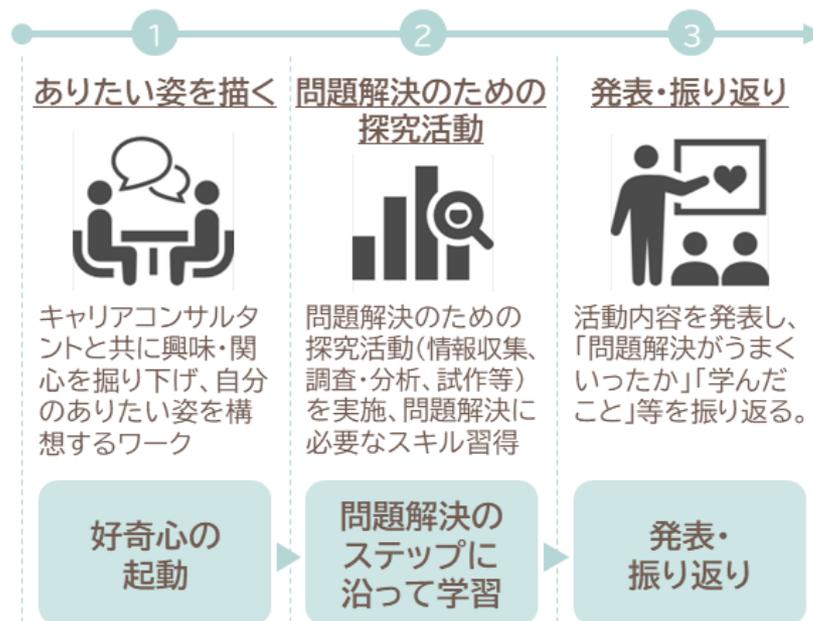
実施場所

構成団体オフィス及び大学 等

活動内容

子供一人ひとりのありたい姿を描く問題解決型学習(STEAM教育のワークシートを活用)を実施

活動内容



活動概要

2. 調査研究活動の様子(1)

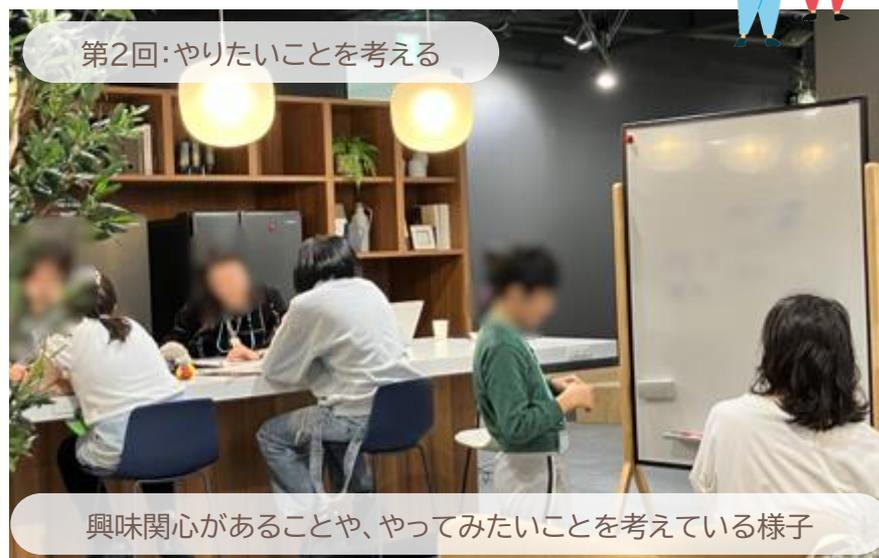


第1回:アイスブレイク



伴走者と一緒にモクテルを制作し試飲する様子

第2回:やりたいことを考える



興味関心があることや、やってみたいことを考えている様子

※第3回～第8回は子供一人ひとりのやりたいことに応じて、探究活動(アイデア出し→試す)を実施

やりたいこと:脚本を書いてショートムービーを撮りたい



演劇の研究者とショートムービーの企画を考えている様子

やりたいこと:人が乗れる電車が作りたい



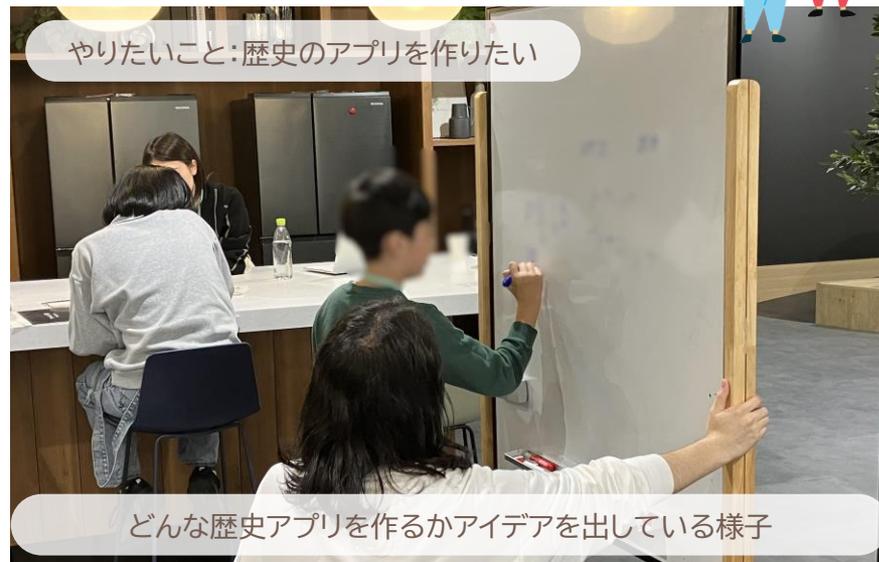
工学系研究者による指導の下、電車制作を行っている様子

2. 調査研究活動の様子(2)



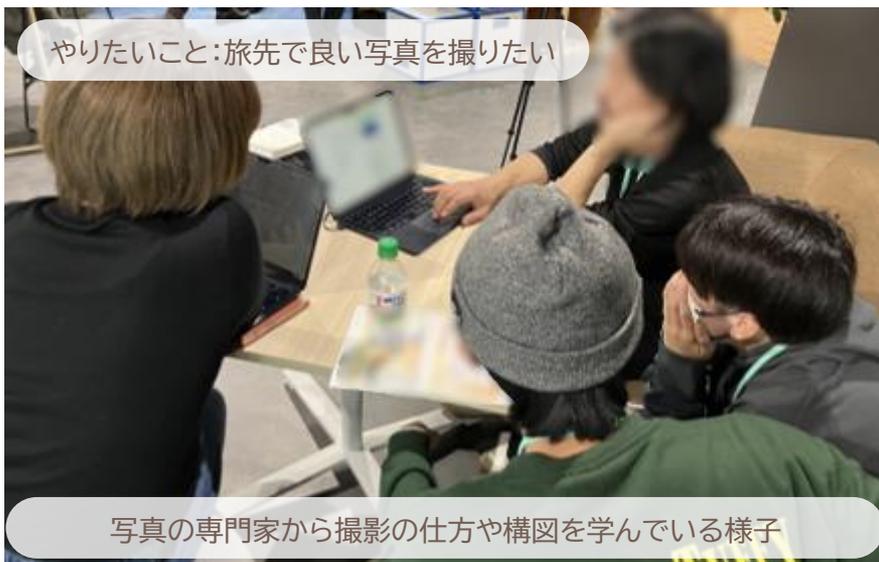
やりたいこと: ビオトープを作りたい、旅行に行きたい

ビオトープ作り・旅行についてのアイデアを出している様子



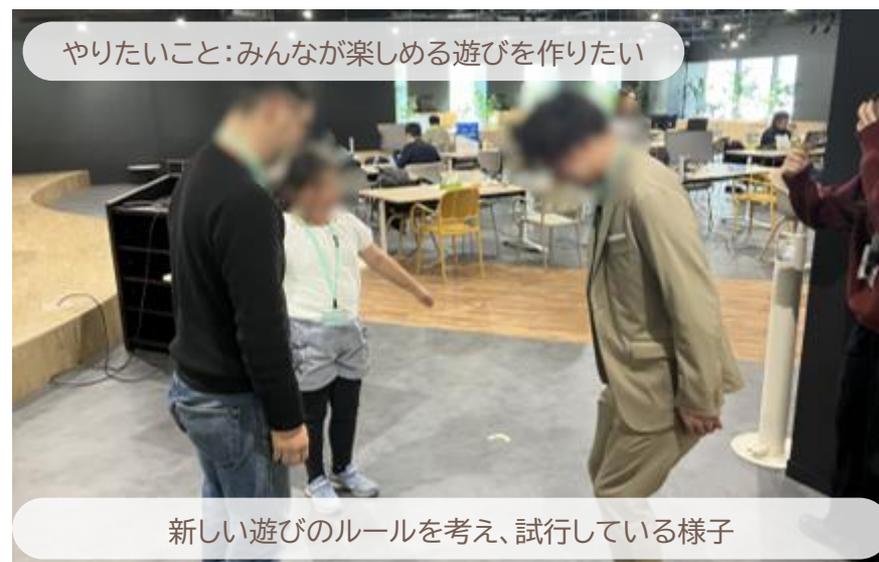
やりたいこと: 歴史のアプリを作りたい

どんな歴史アプリを作るかアイデアを出している様子



やりたいこと: 旅先で良い写真を撮りたい

写真の専門家から撮影の仕方や構図を学んでいる様子



やりたいこと: みんなが楽しめる遊びを作りたい

新しい遊びのルールを考え、試行している様子

2. 調査研究活動の様子(3)



やりたいこと: サッカーの戦略を考えたい

元Jリーガーからサッカーの技術を学んでいる様子



やりたいこと: 獣医になりたい

獣医になるためのキャリアプランについてまとめている様子



やりたいこと: 美味しいガトーショコラを作りたい

製菓の専門家からケーキの作り方を学んでいる様子



第9回: 発表・振り返り

写真を使って、それぞれの活動について発表する様子

3. 調査研究活動の関係者の声



参加児童生徒の声

- ラボの雰囲気良くて、新しいことに挑戦できるのが楽しかった
- 「こういう視点もあるんだ」ということが知れて面白かった
- 自分のやりたいことが本当に出来そうだと感じて、楽しい・嬉しい・ワクワクといった気持ちになった
- 試行錯誤したり、考えたりすることが楽しくなった
- チャレンジ精神が高まったと感じる

フリースクールスタッフの声

- やりたいことが明確になっていくにつれて、やりたい気持ちが強くなっていき、ワクワクしている様子が見受けられた
- フリースクールでもラボの話をしていたり、日常のフリースクールへの出席や取組にも良い影響を与えてもらったと感じる
- ありのままの自分でいながら、他の人や新しく出会う人とも安心してつながれている様子で、子供の世界が広がったと感じた
- 大人が子供に問いかけるということ自体が、その時に子供の中できちんと答えが出なくても、頭には残っていて、自分で考えていくきっかけになっていたと思う

ラボメンバーの声

- 想定以上に子供達が「やりたいこと」を持っていた。子供としっかり対話をする中で、取り組みたいと思う背景や本質が見えてきて、本人にとっての新たな発見に繋がったと感じる
- 様々な大人に出会わせることと、その人と子供を繋ぐ伴走者の支援が重要であり、伴走者が誰と繋げるとよいかを見極めていけると子供の興味関心がグッと伸びると感じた
- フリースクール等においても、「様々な大人に出会わせる・非日常に触れさせる」などが出来れば、本研究と同様の活動を実践できるのではないかと考えている